

第184期定時株主総会

目的事項

- 報告事項
- 1.第184期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 2.第184期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）計算書類報告の件
- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 取締役10名選任の件

平成19年6月27日

川崎重工業株式会社

報告事項

第184期 平成18年4月1日から
平成19年3月31日まで

- 事業報告
- 連結計算書類
- 計算書類

経営環境

国内

企業収益の拡大を背景
とした民間設備投資の増加



景気の拡大基調
が鮮明

海外

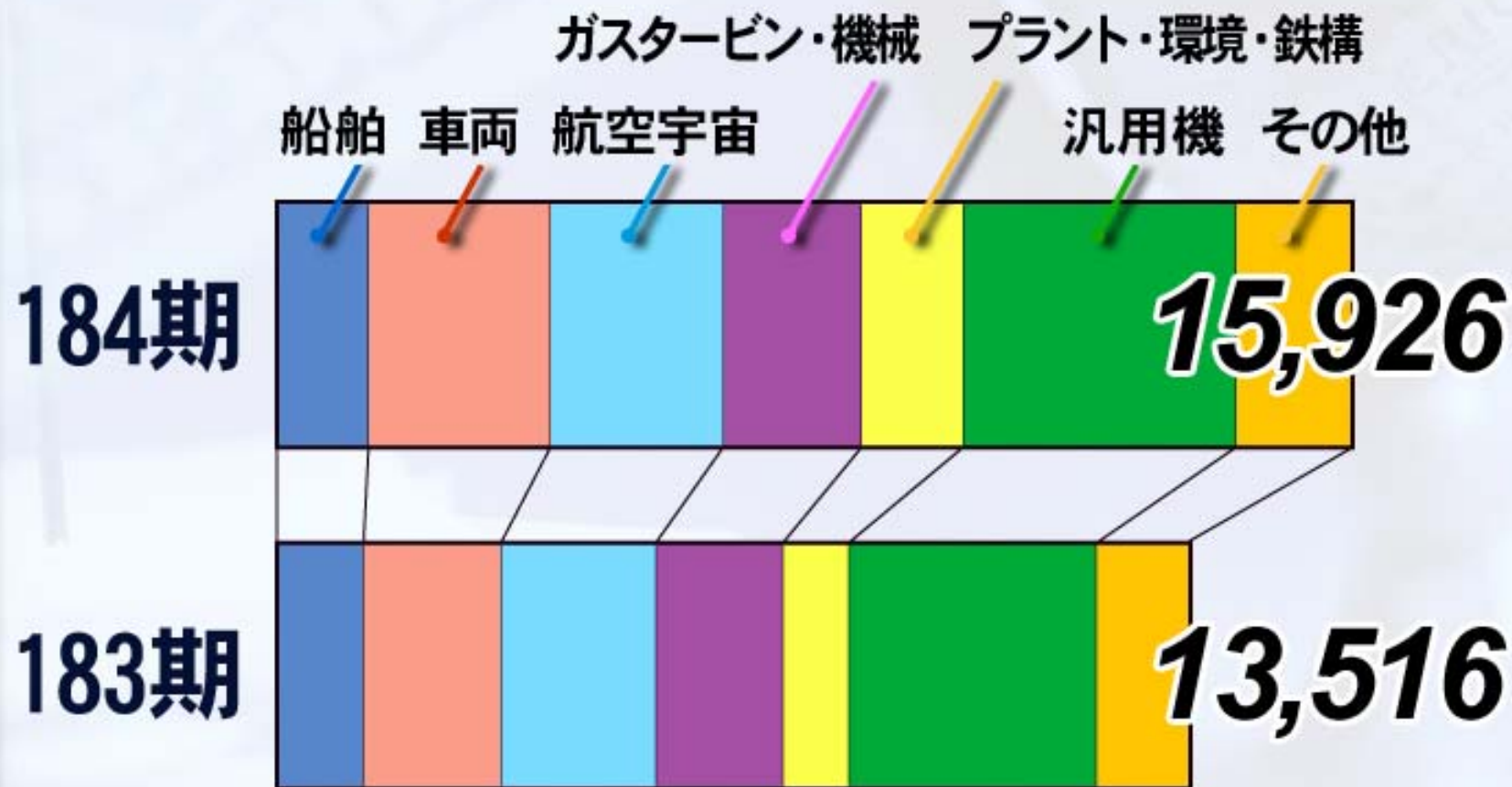
- 米国において一部減速感
- 中国などを中心に好況



総じて堅調に
推移

受注高 15,926億円(前年度比17%増)

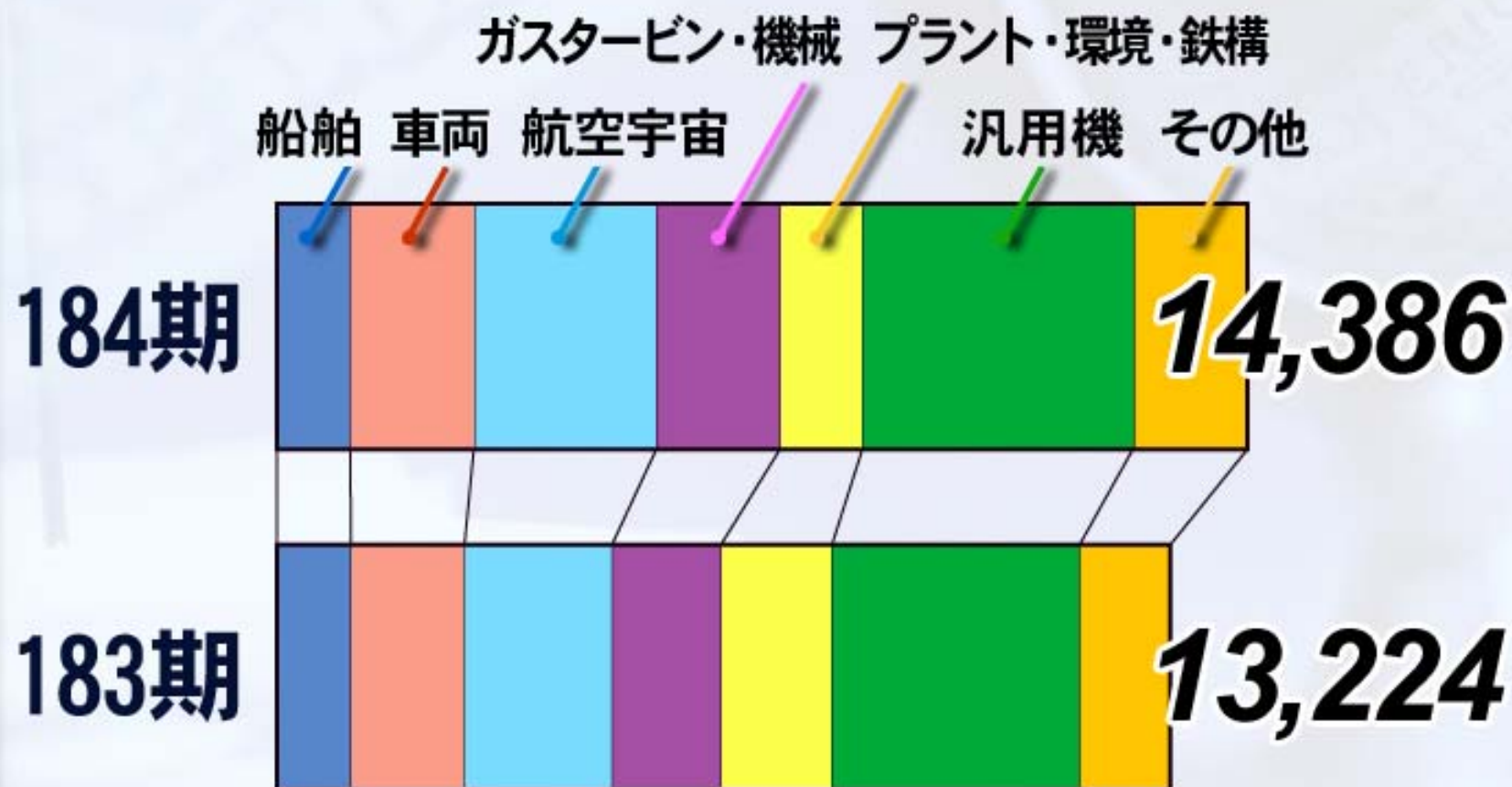
単位:億円



(億円未満切捨表示)

売上高 14,386億円(前年度比8%増)

単位:億円



(億円未満切捨表示)

營業利益: 691億円

単位:億円

184期



691
(65%増)

183期



417

経常利益: 490億円

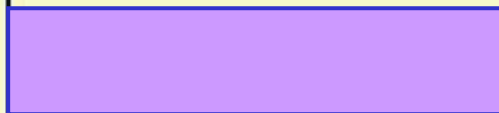
単位:億円

184期



490
(58%増)

183期



308

(億円未満切捨表示)

特別損益

特別損失

独占禁止法違反に係る損失及び
訴訟損失引当金 37億円

当期純利益:297億円

184期



297
(80%増)

183期



売上高、営業利益、經常利益、当期純利益

過去最高

The background is a solid blue color with faint, semi-transparent images of a globe and an open book. The globe is on the right side, and the book is on the left side. The text is centered in the middle of the image.

事業部門別の状況

船舶事業



船舶事業：受注状況

- LNG船 3 隻
- LPG船 2 隻
- ばら積み貨物船 8 隻

船舶事業：受注高合計

単位：億円

184期



1,356

183期



1,283

(億円未満切捨表示)

船舶事業：売上状況

- LNG船
- 大型タンカー
- ばら積み貨物船
- 潜水艦

船舶事業：売上高合計

単位：億円

184期



1,088

183期



1,096

(億円未満切捨表示)

船舶事業：営業損益

単位：億円

184期

▲ 22



183期

▲ 17



(億円未満切捨表示)

車両事業



車両事業：受注状況

- JR 各社から新幹線、通勤・近郊電車、機関車、貨車
- 各私鉄・公営鉄道から電車など
- ニューヨーク州交通局メトロノース鉄道向け交直流通勤電車など

車両事業：受注高合計

単位：億円

184期



2,691

183期



2,031

(億円未満切捨表示)

車両事業：売上状況

- JR向け車両の納入はほぼ前年度並み
- 海外においてニューヨーク地下鉄電車、台北地下鉄電車の納入
- 北米向け建設機械の販売が増加

車両事業：売上高合計

単位：億円

184期



1,842

183期

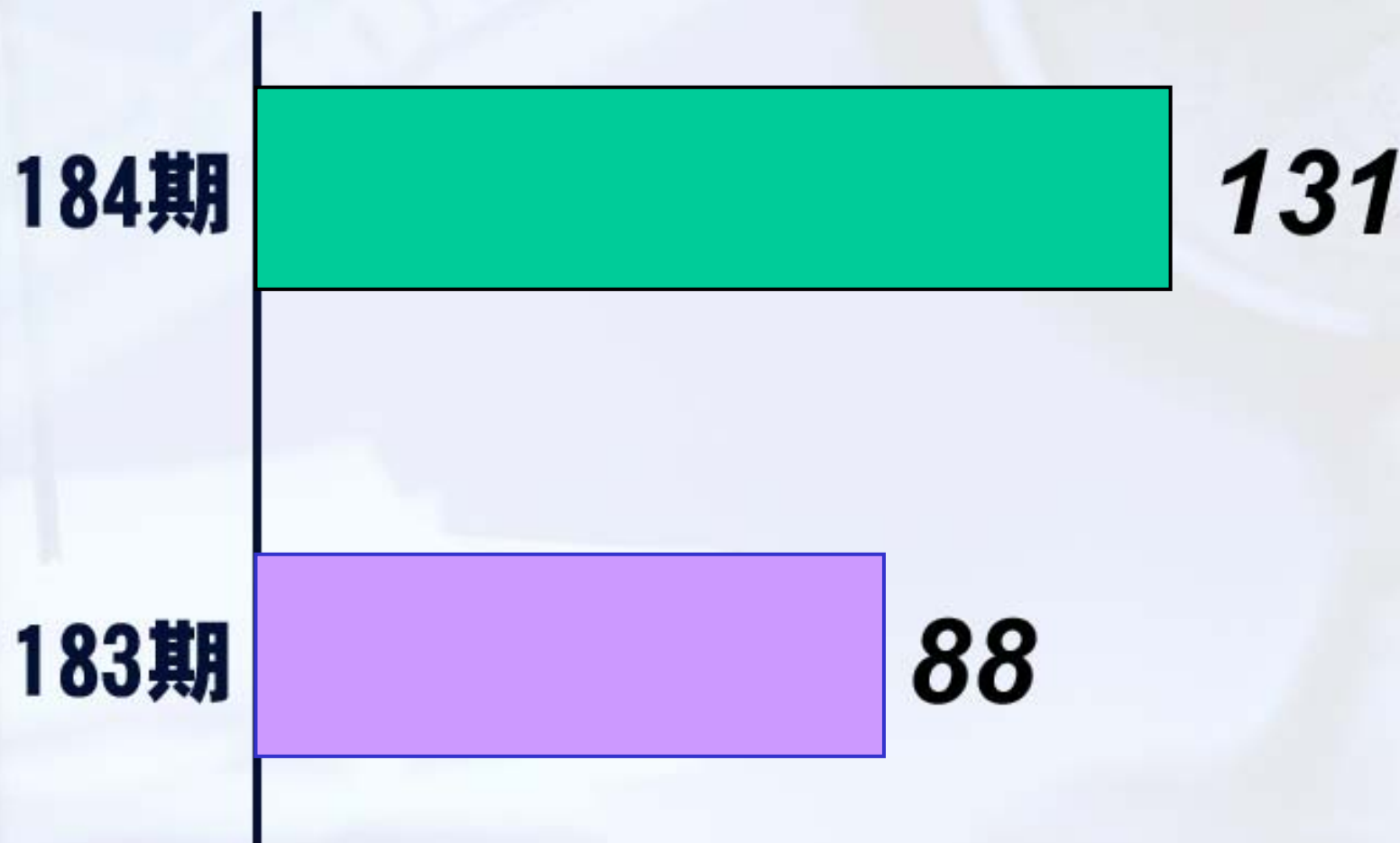


1,683

(億円未満切捨表示)

車両事業：営業利益

単位：億円



(億円未満切捨表示)

航空宇宙事業



航空宇宙事業：受注状況

防需製品

- 次期固定翼哨戒機・次期輸送機開発プロジェクト（平成18年度分）
- CH-47 大型輸送ヘリコプター
- OH-1 観測ヘリコプター
- CH-101 南極輸送支援ヘリコプター

民需製品

- ボーイング社向けB777・B767
旅客機分担製造品など

航空宇宙事業：受注高合計

単位：億円

184期



2,556

183期



2,292

(億円未満切捨表示)

航空宇宙事業：売上状況

防需製品

- 次期固定翼哨戒機・次期輸送機開発プロジェクトが増加

民需製品

- ボーイング社向け旅客機分担製造品が増加

航空宇宙事業：売上高合計

単位：億円

184期



2,691

183期



2,185

(億円未満切捨表示)

航空宇宙事業：営業利益

単位：億円

184期

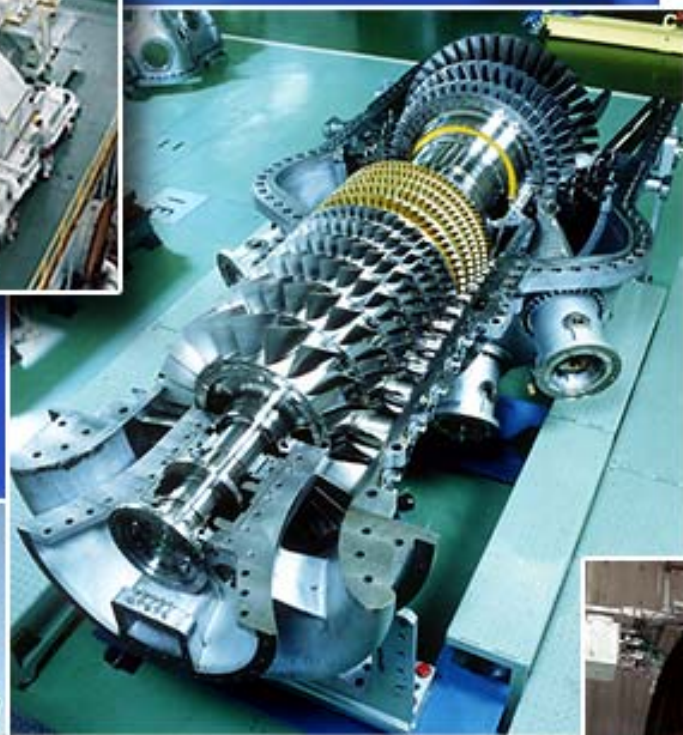
134

183期

97

(億円未満切捨表示)

ガスタービン・機械事業



ガスタービン・機械事業：受注状況

- 防衛省向けヘリコプター用エンジン、ディーゼル主機関
- 内外の顧客向けガスタービン発電設備、天然ガス圧送設備など
- V2500・トレントなどの民需航空機用エンジン分担製造品

ガスタービン・機械事業：受注高合計

単位：億円

184期



2,048

183期



1,880

(億円未満切捨表示)

ガスタービン・機械事業：売上状況

- ガスタービン発電設備
- 舶用蒸気タービン主機関
- 民需航空機用エンジン分担製造品が増加

ガスタービン・機械事業：売上高合計

単位：億円

184期



1,833

183期



1,614

(億円未満切捨表示)

ガスタービン・機械事業：営業利益

単位：億円

184期



98

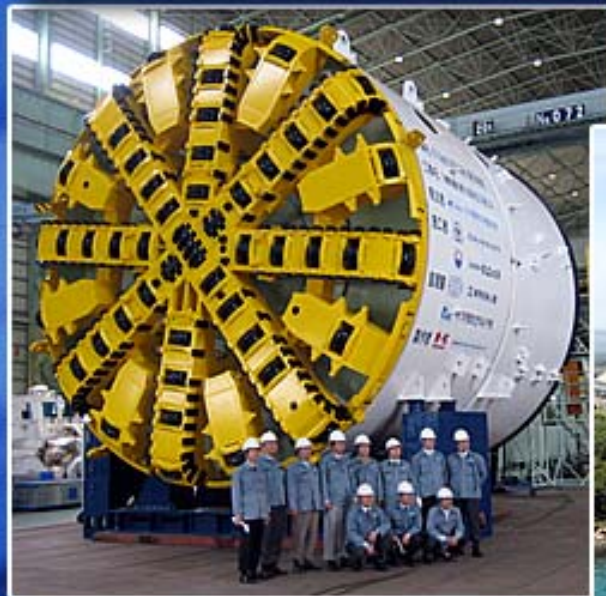
183期



68

(億円未満切捨表示)

プラント・環境・鉄構事業



プラント・環境・鉄構事業：受注状況

- 海外においてセメントプラント、
フェロニッケル精錬プラント、
トンネル掘削機など

プラント・環境・鉄構事業：受注高合計

単位：億円

184期



1,502

183期



973

(億円未満切捨表示)

プラント・環境・鉄構事業：売上状況

- 国内において都市ごみ焼却設備、風力発電設備など
- 海外において排煙脱硫装置、セメント排熱発電設備、シールド掘進機など

プラント・環境・鉄構事業：売上高合計

単位：億円

184期



1,220

183期



1,645

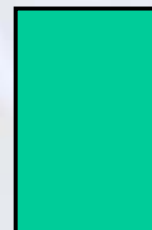
(億円未満切捨表示)

プラント・環境・鉄構事業：営業損益

単位：億円

184期

▲ 24



183期

▲ 84



(億円未満切捨表示)

汎用機事業



汎用機事業：売上状況

- 米国・欧州などの先進国向け二輪車
- 自動車および半導体関連などの産業用ロボットも増加

汎用機事業：売上高合計

単位：億円

184期



4,037

183期



3,669

(億円未満切捨表示)

汎用機事業：営業利益

単位：億円

184期



275

183期



198

(億円未満切捨表示)

その他事業



その他事業：売上状況

- 中国向け油圧機器事業が高水準で推移

その他事業：売上高合計

単位：億円

184期



1,673

183期

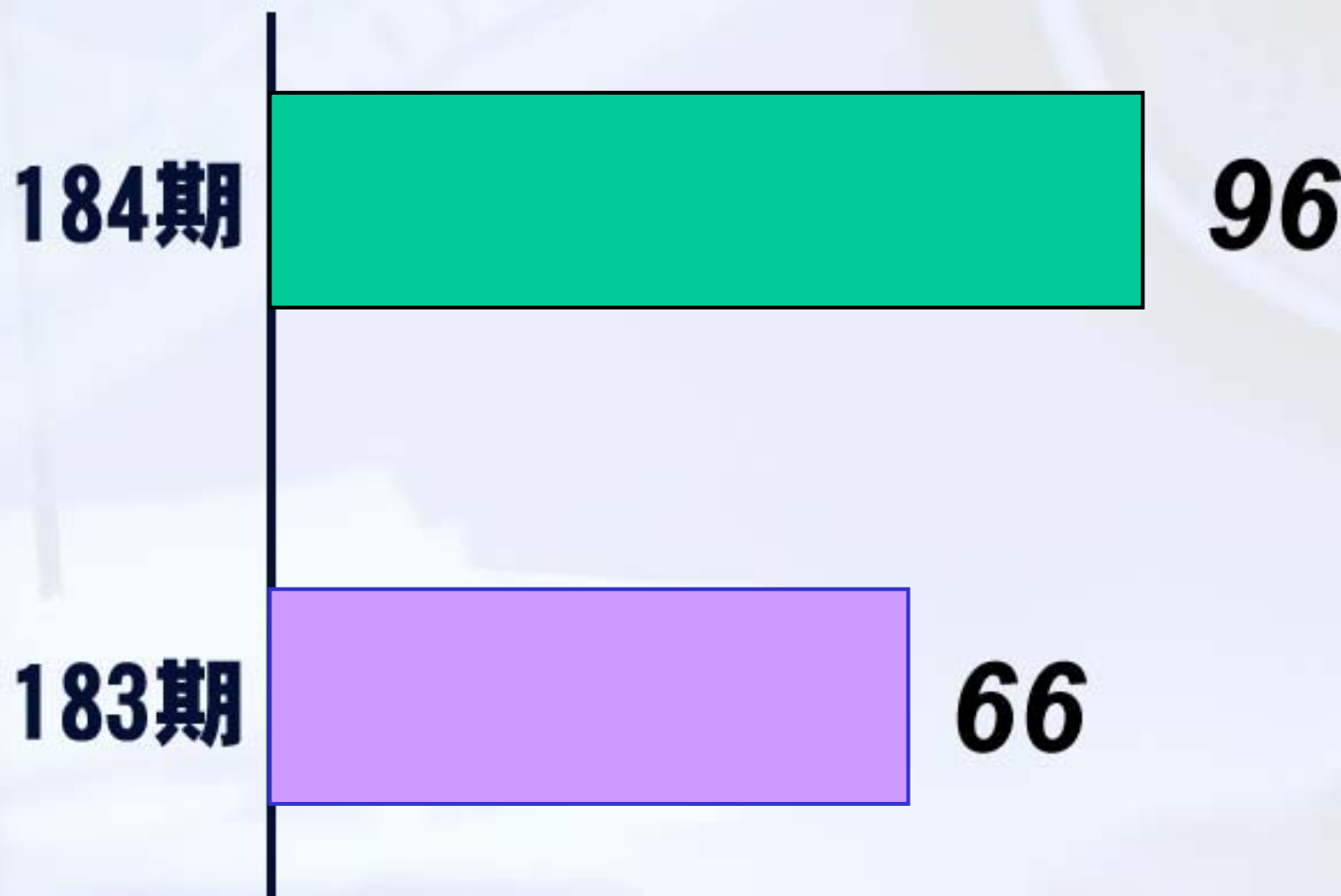


1,330

(億円未満切捨表示)

その他事業：営業利益

単位：億円



(億円未満切捨表示)

The background is a solid blue color with faint, semi-transparent images of a globe and an open book. The globe is positioned in the upper right, and the book is in the lower left. The text is centered in the middle of the image.

連結貸借対照表

連結貸借対照表:資産

単位:億円

	184期	183期	増減額
流動資産	9,619	9,158	460
固定資産	3,960	3,681	278
 資産合計	13,579	12,840	738

(億円未満切捨表示)

連結貸借対照表:負債

単位:億円

	184期	183期	増減額
流動負債	8,065	8,026	38
固定負債	2,560	2,383	177
負債合計	10,626	10,409	216

(億円未満切捨表示)

連結貸借対照表:純資産

単位:億円

	184期	183期	増減額
資本金	1,031	920	111
資本剰余金	531	420	111
利益剰余金	1,257	1,007	250
少数株主持分	49	—	49
その他	82	26	56
純資産合計	2,953	2,375	577

(億円未満切捨表示)

The background is a solid blue color with faint, semi-transparent images of a globe and an open book. The globe is positioned in the upper right, and the book is in the lower left. The text is centered in the middle of the image.

連結損益計算書

連結損益計算書

単位:億円

	184期	183期	増減額
▶ 売上高	14,386	13,224	1,161
営業利益	691	417	273
経常利益	490	308	181
特別利益	0	131	▲131
特別損失	37	207	▲169
当期純利益	297	164	133

(億円未満切捨表示)

連結株主資本等変動計算書

単位:億円

	株主資本 合計	評価・換算 差額等合計	少数株主 持分	純資産 合計
平成18年3月31日残高	2,349	26	55	2,430
当連結会計年度中の変動額				
新株の発行	221	0	0	221
剰余金の配当	▲46	0	0	▲46
当期純利益	297	0	0	297
その他	▲1	0	0	▲1
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額(純額)	0	56	▲5	50
当連結会計年度中の変動額合計	471	56	▲5	522
平成19年3月31日残高	2,821	83	49	2,953

(億円未満切捨表示)



貸借対照表

(単独)

貸借対照表 (単独): 資産

単位: 億円

	184期	183期	増減額
流動資産	6,272	6,303	▲30
固定資産	3,109	2,867	242
 資産合計	9,382	9,170	211

(億円未満切捨表示)

貸借対照表 (単独): 負債

単位: 億円

	184期	183期	増減額
流動負債	5,187	5,477	▲289
固定負債	1,763	1,688	75
 負債合計	6,951	7,165	▲213

(億円未満切捨表示)

貸借対照表(単独):純資産

単位:億円

	184期	183期	増減額
資本金	1,031	920	111
資本剰余金	509	399	110
利益剰余金	722	555	167
自己株式	0	0	0
評価・換算差額等	167	129	38
純資産合計	2,431	2,005	425

(億円未満切捨表示)



損益計算書

(单独)

損益計算書 (单独)

単位:億円

	184期	183期	増減額
 売上高	9,196	8,459	736
営業利益	470	301	169
経常利益	338	233	105
特別利益	0	129	▲129
特別損失	37	206	▲168
当期純利益	213	136	76

(億円未満切捨表示)

株主資本等変動計算書

単位:億円

	株主資本 合計	評価・換算 差額等合計	純資産 合計
平成18年3月31日残高	1,875	129	2,005
事業年度中の変動額			
新株の発行	221	0	221
剰余金の配当	▲46	0	▲46
当期純利益	213	0	213
その他	0	0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	0	37	37
事業年度中の変動額合計	388	37	425
平成19年3月31日残高	2,263	167	2,431

(億円未満切捨表示)

The background is a solid blue color with faint, semi-transparent images of a globe and a classical building facade. The globe shows the Americas and the word 'AMERICA'. The building has a pediment with the word 'FIDELITY' visible.

会社が 対処すべき課題

対処すべき課題

国内景気

- ・ 個人消費や輸出の増加
- ・ 企業収益の拡大による民間設備投資の増加



概ね拡大基調
で推移

海外

- ・ 米国で一部減速感はあるものの、
欧州や中国・アジアを中心に総じて堅調
- ・ BRICs 諸国(ブラジル、ロシア、インド、中国)も
高い経済成長率を保つ



予断を許さない状況

対処すべき課題

予断を許さない状況

- ・ 素材価格および外注費の上昇
- ・ 熟練労働力の不足
- ・ 大幅な株価変動や為替相場の変動リスク 他



中期経営計画『**Global** 』
に従って重点施策を着実に推進

対処すべき課題

Global 

持続的成長サイクル確立に向けた改革の継続

- i) グループ全体での開発・生産販売体制の効率化
- ii) 為替変動に強い事業体質の構築
- iii) 経営資源としての「人」にかかわる諸問題の解決

対処すべき課題

Global 

収益力の向上（収益率重視型の経営）

- i) 技術力・非価格競争力ならびに営業力の強化
- ii) 高操業への的確な対応
- iii) 資材費低減などコストパフォーマンスの向上
- iv) 経営効率化による固定費の削減

対処すべき課題

Global 

資金効率の向上

- i) 運転資金の圧縮
- ii) 重点投資の実施

対処すべき課題

事業の選択と集中

経営資源を将来性のある事業・製品分野に集中

対処すべき課題

車両事業

- ・ 国内に北米とアジアを加えた
三大市場での事業運営体制の強化

航空宇宙事業

- ・ 次期固定翼哨戒機・次期輸送機開発
- ・ ボーイング787開発・生産など大型プロジェクトの推進

対処すべき課題

ガスタービン・機械事業

- ・ 民需航空機用ジェットエンジン、
産業ガスタービンなどの開発・生産設備の拡充

汎用機事業

- ・ 先進国向けモーターサイクルを主力・最重点事業
として事業規模の拡大・収益性の向上、製品競争力
を高めるため、グローバルレベルで開発・生産体制
の強化

対処すべき課題

プラント・環境事業

- ・ 本年4月、それぞれの分社会社を合併
- ・ 「エネルギー・環境関連事業」の母体の一つを構築し、第5の柱とするべく育成を加速

鉄構事業

- ・ 徹底したスリム化
- ・ LNG 関連事業などエネルギー・環境関連の成長分野の強化
- ・ 播磨工場をグループ全体の製造拠点として活用する施策を展開

対処すべき課題

コンプライアンス（法令遵守）



- ・ 階層別教育の実施
- ・ 各種ガイドブックの配布
- ・ 法令遵守自主点検委員会の設置 他



昨年10月、CSR推進部を新設
コンプライアンスの徹底に
組織的に取り組む

- **企業価値の向上**
- **コンプライアンスを徹底し、
信頼感のある
カワサキブランドの確立**



Kawasaki

第184期定時株主総会

目的事項

- 報告事項
- 1.第184期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 2.第184期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）計算書類報告の件
- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 取締役10名選任の件

平成19年6月27日

川崎重工業株式会社